

## IR University

**第5回 「IRと資本市場シンポジウム」のご案内****中長期運用株主を増やすコーポレートガバナンスとIR活動**

2014年に発表されたスチュワードシップ・コードと伊藤レポート、2015年に策定されたコーポレートガバナンス・コードは、IR活動のみならず、企業の経営や取締役会の在り方に大きな影響を与えております。今、日本では、コーポレートガバナンスとIRのコンバージェンス化(収斂化)が進んでいると考えます。このような日本の変化に対する海外機関投資家からの関心も高く、日本株の存在感を高める良い機会と言えますでしょう。

一方で、コーポレートガバナンスとIRに関する基本的な考え方、相互の関連についての理解の欠如により、資本市場での評価を下げている事例も散見されます。本年度5回目となりましたIR University 「IRと資本市場シンポジウム」では、有識者も交え、変革期におけるガバナンスに対する考え方とIR活動の関わり、両者の今後の進化、取締役会と企業経営の変化、という視点で、ガバナンスとIRに関するさまざまな問題提起を行っていきたいと考えます。

基調講演といたしまして、北川哲雄先生およびHOYA、りそなホールディングスなど社外取締役を務められていらっしゃるニチレイの浦野光人氏にご登壇していただき、これまでのご経験とガバナンス・コードにどうかかわっているかについて語っていただきます。また本年は、特別企画として、現役経営陣とガバナンスに関する取組みと考え方について、北川先生との対談を予定しております。さらに、金融庁フォローアップ会議の方向性も探っていきます。多くの経営陣の方々、IRご担当者、経営企画ご担当者、取締役会事務局の皆様のご参加をお待ちしています。

**開催趣旨**

- コーポレートガバナンスとIRとの関連
- コーポレートガバナンス・コードがもたらしたさまざまな変化と課題
- 今後のエンゲージメントへの対応に関して など

以上を徹底的に議論してまいります。

<ご参考>過去2回のIR University 「IRと資本市場シンポジウム」のテーマ

第4回:IRとガバナンスの大転換期 ～スチュワードシップ・コード、コーポレートガバナンス・コード、伊藤レポートで、企業経営はどう変わるか～

第3回:次世代IR活動の課題は何か～発展した20年を回顧しつつ将来を先取りする～New coresのためのターゲットIR時代を迎えて～

**1. 日時、開催場所**

2015年11月12日(木) / 青山学院大学・アイビーホール青学会館  
シンポジウム: 受付け9:30より  
懇親会: 17:45より

## 2. スケジュール(予定)

時間	講演内容	講演者
10:05～10:50	基調講演① ガバナンス革命第二幕～近未来のIR活動と投資家の二極化	北川哲雄氏 青山学院大学 教授
11:00～12:00	基調講演② CGCと社外取締役～今年、社外取締役としてどう関わったか	浦野 光人氏 株式会社ニチレイ相談役
	ランチタイム (当シンポジウムでは、昼食の用意はございません。 学食・青学会館、近隣のレストランをご利用下さい)	
13:00～13:45	運用会社におけるエンゲージメントの実践と課題～企業に期待すること	豊田一弘氏 シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社 日本小型株式ファンドマネジャー兼アナリスト
13:45～14:45	取締役会評価の実際と課題 (仮題)	高山与志子 ジェイ・ユーラス・アイアール(株) 金融庁フォローアップ有識者会議メンバー
14:45～15:15	CGCー見えてきた問題と今後の対応	岩田宜子 ジェイ・ユーラス・アイアール(株)
15:30～16:15	<b>特別対談</b> 経営としてガバナンスに関する取組みと考え方	海堀周造氏 横河電機株式会社 取締役会長 北川哲雄教授
16:15～17:40	大討論会 ・ スチュワードシップ・コードとコーポレートガバナンス・コードにより、企業と投資家の関係はどう変わっていくか ・ 「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ有識者会議」の方向 ・ 企業の経営は変化しているか ・ IRとして対処すべき問題は何か	西山賢吾氏 野村證券株式会社 グローバル・リサーチ本部 シニアストラテジスト  上田敏裕氏 旭硝子株式会社 法務室長 北川哲雄教授、高山与志子 モデレーター:岩田宜子
17:45～	懇親会	

## 3. 参加費用

受講経験企業※ 一人 8,000 円(税別) / その他企業 一人 12,000 円(税別)

(懇親会費用を含む)

※早稲田大学と共同開講のIR講座(IRO講座およびIRE講座)及び「IRと資本市場シンポジウム」、ならびに弊社開催の各種IR University に受講経験のある企業を対象と致します。

## 講師略歴

(※登壇順、敬称略)

### 北川 哲雄 (キタガワ テツオ)

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授

野村総合研究所経営分析室、投資調査部、企業調査部主任研究員従事後、モルガン信託銀行調査部シニアヴァイスプレジデント、ドレスナー・アセットマネジメント常務等を経て現職。経済産業省伊藤レポート「持続的成長への競争力とインセンティブ～企業と投資家の望ましい関係構築～プロジェクト」(座長 伊藤邦雄)メンバー、日本IR協議会 IR 優良企業賞審査委員長。

### 浦野 光人 (ウラノ ミツド)

株式会社ニチレイ 相談役

1971年日本冷蔵株式会社入社(現株式会社ニチレイ)  
1999年株式会社ニチレイ取締役経営企画部長  
2001年代表取締役社長

主な社外団体役職兼職

2009年公益社団法人経済同友会 幹事  
2011年横河電機株式会社 社外取締役  
2013年一般社団法人日本経営協会 会長  
2013年りそなホールディングス 社外取締役 報酬委員会委員  
2013年HOYA株式会社 社外取締役  
2014年株式会社日立物流 社外取締役

### 豊田 一弘 (トヨタ カズヒロ)

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社  
日本小型株式ファンドマネジャー兼アナリスト

1990年東京大学経済学部卒業。1990年日本生命保険相互会社(以下、日本生命)入社。1996年同社より国際大学大学院へ企業派遣。1998年MBA取得後、同社資金証券部、株式会社ユキ・マネジメント・アンド・リサーチ(日本生命より派遣)日本株式ファンドマネジャー兼アナリスト、ニッセイアセットマネジメント株式会社(日本生命より出向)国内株式運用室チーフ・ポートフォリオ・マネージャーを経て、2008年シュローダー証券投信投資顧問株式会社(現 シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社)日本株式運用部小型株式ファンドマネジャー兼アナリストとして入社。現在に至る。

### 海堀 周造 (カイホリ シュウゾウ)

横河電機株式会社 取締役会長

1973年慶應義塾大学 工学部 計測工学科 修士課程(1973年3月卒)  
1973年(株)横河電機製作所(現・横河電機(株))入社  
2007年代表取締役社長  
2013年代表取締役会長  
2015年取締役会長

主な役職

2011年一般社団法人 電子情報技術産業協会 副会長  
2015年公益社団法人 経済同友会 幹事  
2015年HOYA株式会社 取締役

## 西山 賢吾 (ニシヤマ ケンゴ)

野村證券株式会社 エクイティ・リサーチ部  
コーポレートガバナンス/コーポレートアクション調査担当 シニアストラテジスト

議決権行使やコーポレートガバナンス、株式保有構造、株主還元、資本政策等が企業や株式市場に与える影響を分析、調査。1991年早稲田大学政治経済学部卒業後(株)野村総合研究所入社。1998年野村證券(株)転籍。企業アナリスト、日本株ストラテジストなどを経て現職。2013年9月より東京証券取引所上場制度整備懇談会委員。2015年金融庁・東京証券取引所「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」メンバー。

## 上田 敏裕 (ウエダ トシヒロ)

旭硝子株式会社 法務室長

1985年旭硝子株式会社入社  
1990年総務部法務グループ  
1993年海外派遣(アメリカ)  
1998年総務部法務グループ  
2001年海外留学(アメリカ)  
2006年法務室グローバル法務・企画グループリーダー  
2008年広報・IR室長  
2013年現職

## 岩田 宜子 (イワタ ヨシコ)

ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 代表取締役

1992年よりIR業界でのキャリアを開始、1994年米国IRコンサルティング会社日本支社長就任後、日系初のグローバル・IRコンサルティング会社、ジェイ・ユーラス・アイアール(株)を設立し、2001年代表取締役に就任。2007年より2011年まで東証上場会社表彰選定委員。日本IR学会理事。

## 高山 与志子 (タカヤマ ヨシコ)

ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 マネージング・ディレクター

メリルリンチ証券会社ニューヨーク本社投資銀行部門にて、日本企業の国内外での資金調達、格付け取得、M&Aなどに関するアドバイスを行う。1997年トムソングループに入社、2001年より、現職。国際コーポレート・ガバナンス・ネットワーク(ICGN)理事(2010年-2015年)。金融庁・東京証券取引所「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」メンバー(現任)。経済産業省・東京証券取引所「なでしこ銘柄選定基準検討委員会」委員(現任)。経済産業省「コーポレート・ガバナンスの対話の在り方 分科会」委員(現任)。

# 「IRと資本市場シンポジウム」参加申込フォーム

返信メールアドレス: [ir\\_university@j-eurusir.com](mailto:ir_university@j-eurusir.com)

返信 FAX 番号 : 03-6273-4033

貴社名	
(フリガナ)	
ご芳名	
ご所属・お役職	
TEL	
e-mail	
ご住所	〒
過去受講経験	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 下記のいずれかに○をして下さい (IRO・IRE 講座・シンポジウム・各種IRUniversity)
どちらかご希望の方に ☑して下さい	<input type="checkbox"/> シンポジウムのみ <input type="checkbox"/> シンポジウムと懇親会

※なお、上記の内容を、メール文中にご記載、ご返信いただければ、このフォームでの  
ご返送は結構です。

- ここでご記入いただきました個人情報は、当セミナー運営及び関連講座(フォローアップ講座等)のお知らせ等に使用して頂くものであり、それ以外のものは同意なしに一切第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除く)
- 上記の個人情報で開示を望まない項目がございましたら、ご記入なさらず空白のままです。但し、その際には事務手続き上支障が出る可能性もございますので、予めご了承くださいようお願い申し上げます。
- 個人情報の訂正・抹消をご希望の場合は、下記事務局までご連絡いただければ、遅滞なく訂正・抹消を行います。
- そのほか個人情報についてご質問等ございましたら、下記事務局までお問合せください。

お問い合わせ:

事務局 ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社 担当 原山・川島

E-mail: [ir\\_university@j-eurusir.com](mailto:ir_university@j-eurusir.com)